

地域ネットワークニュース

～令和6年11月の勉強会のお知らせ & 令和6年10月の勉強会報告～

第292回 地域ネットワーク勉強会

『精神疾患に特化した訪問看護の必要性』

講師：『銚子訪問看護ステーションNEW』【銚子市】
渡邊 千恵子 氏 (看護師)

『office clan』
早福 夏子 氏 (代表)

日時：11月21日 (木)

時間：午後7時～午後8時30分

場所：保健・福祉会館2階 研修室

定員：50名 (要事前申込)

精神科の訪問看護はご自宅へ定期的に訪問し本人や家族の話聞き、病状や服薬の状況確認、医師や関係機関との連絡調整などを行ってくれます。

神栖市においては、精神科専門の医療機関が少なく、主治医が遠方の場合もあります。また入院については近隣他市の医療機関に頼らざるを得ない状況です。症状の改善や安定のためには定期的な受診を欠かすことはできませんが、体調が悪化したときに緊急で受診することが難しい方もいらっしゃいます。そのためいつでも心配事を相談でき、医療的な視点で日常的に状態を把握してもらえる環境があることが心身の安定につながります。

今回は、神栖市にもサービス提供の実績があり、精神科に特化した訪問看護を行っている『銚子訪問看護ステーションNEW』の渡邊さんと神栖市内を中心にクリニックや訪問看護ステーションの立ち上げ支援を行っている『office clan』の早福さんをお招きし、精神疾患を抱える方に対する訪問看護の必要性や実際にどのような関わりをしているのかなどを神栖市の実情を踏まえて具体的な事例をご紹介します。精神疾患のある方に関わる機会の多い計画相談員や障害者施設の職員の方など多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



会場には情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所等のパンフレットやチラシ、研修会のご案内など、配布、展示いたします。当日のご持参でもかまいません。みなさまからの情報をお待ちしています。

申込・問合せ先 神栖市社協 地域福祉総合相談センター 電話 0299-93-0294

第291回 地域ネットワーク勉強会報告

『司法書士と成年後見制度』

【講師】

鈴木 伸洋氏 (カシマ総合法務サービス)

令和6年10月18日開催 <参加者44名>



今回の勉強会では、市内で司法書士事務所を開き、数多くの成年後見制度についての相談を受け、実際に成年後見人として活動されている司法書士の鈴木さんをお招きし、司法書士と成年後見制度の関係性について、業務や制度の説明を実際に受けた相談事例を交えながら説明いただきました。

講義の中で、鈴木さんから「司法書士は、裁判所に提出する訴訟や調停の書類作成代理、検察庁に提出する書類の作成代理などを仕事としています。その中でも、判断能力が低下した方の権利を守る制度である成年後見制度については、受任者の中で司法書士が一番多くなっていて、皆さんが法律の知識を必要とする場面に直面したときに難しい法律をわかりやすく紐解く、いわば『くらしの中の法律家』です」との話がありました。

終了後に回収したアンケートでは、「司法書士の生の声を聞くことができ、新しい知識を獲得できた」、「成年後見制度は聞いたことがあったが、詳しい内容まで知らなかったので勉強になった」などの感想をいただきました。